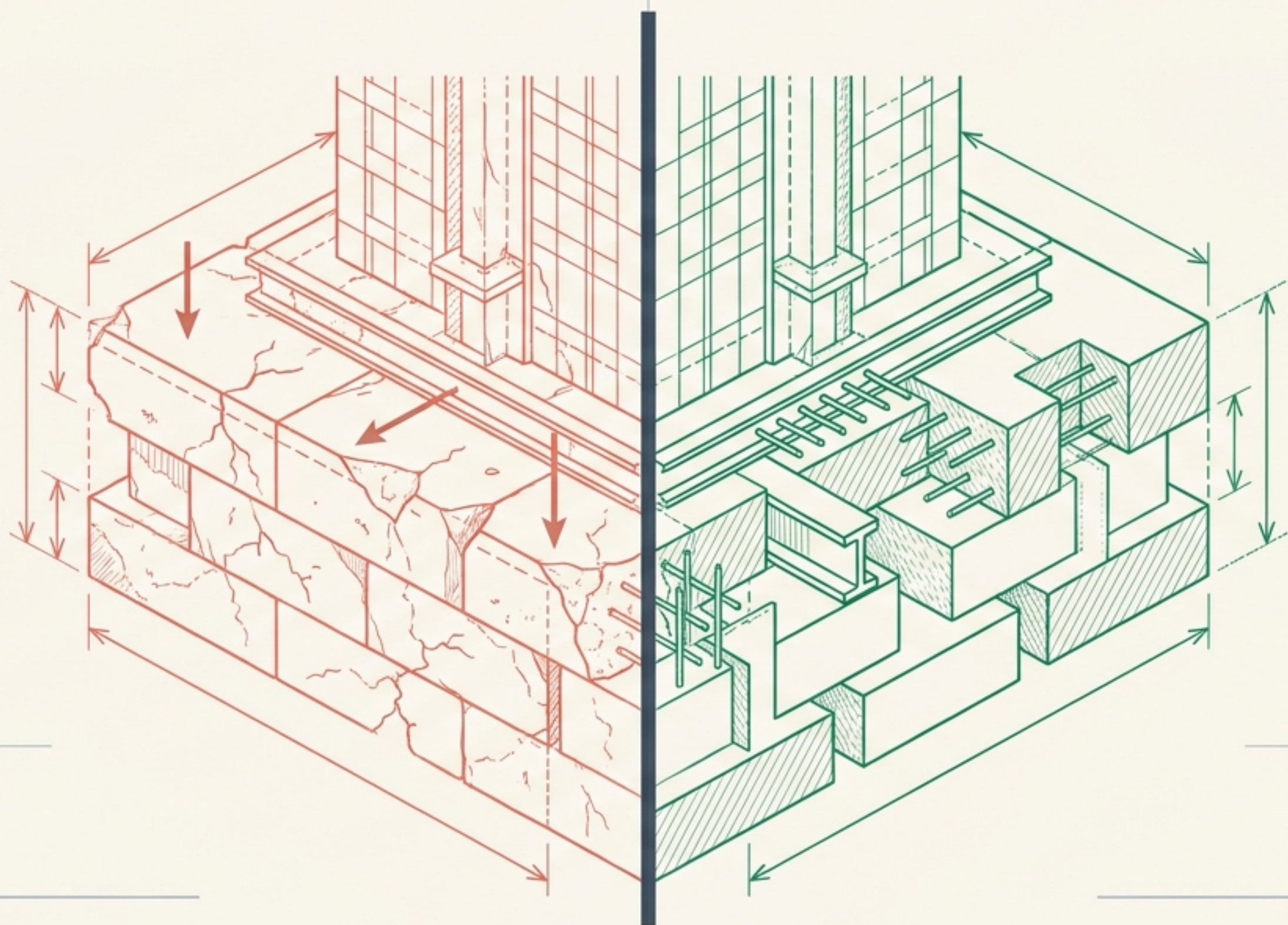


# 富の設計図：資本主義を生き抜くためのパラダイムシフト

全世界6600万部『金持ち父さん貧乏父さん』が教える、お金と労働の構造



# 学校では「お金の守り方」を教わらない



## 私たちが受けてきた教育

- 数学や歴史などの学問
- 専門性を高めること
- 「良い会社に入り、真面目に働く」という常識

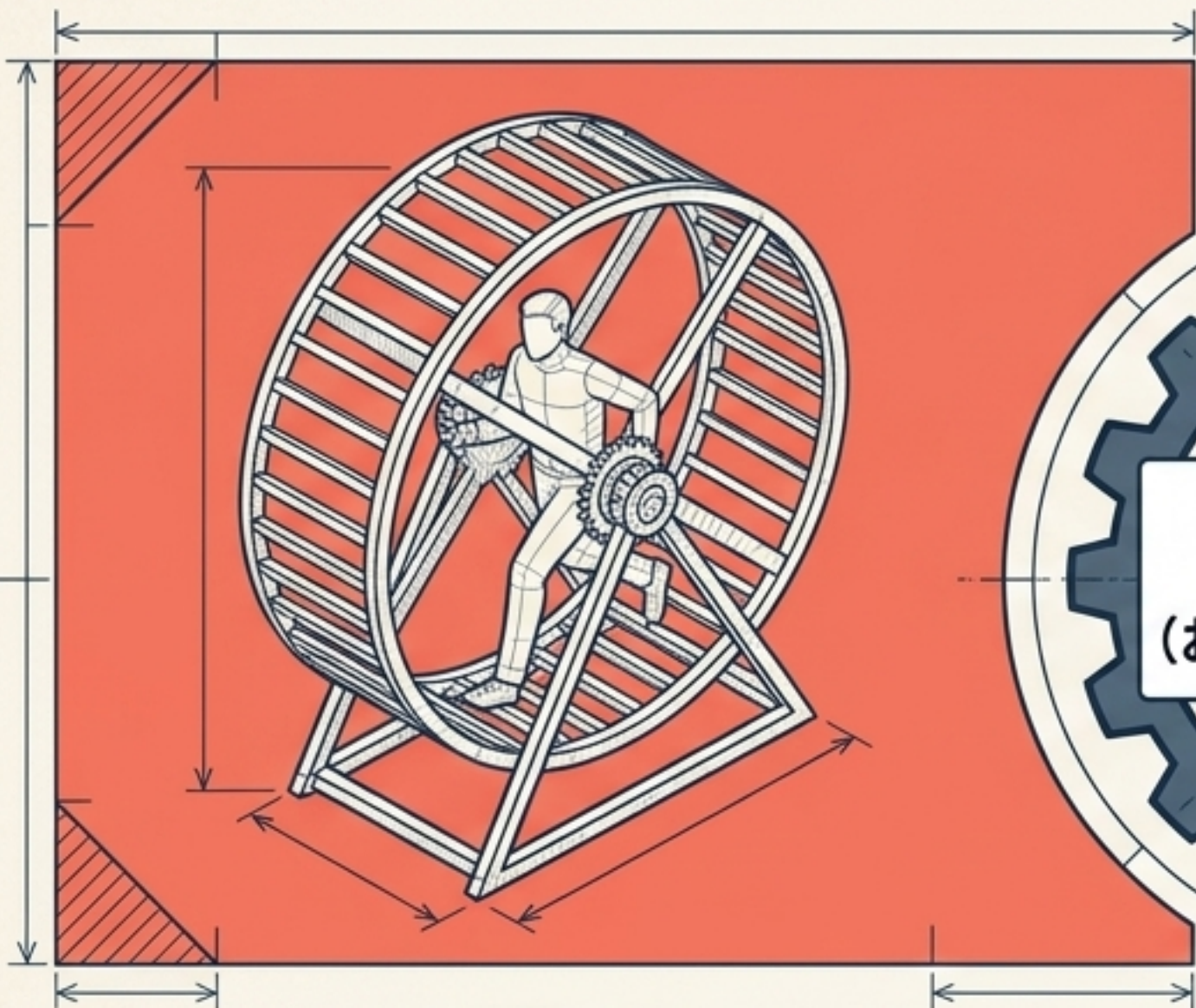


## 社会で直面する**現実**

- お金の**稼ぎ方**
- お金の**守り方**
- 資本主義の**ルール**

**結論：人生の基礎工事となる「お金の教科書」を自ら学ぶ必要がある。**

# 二人の父：稼ぎの額ではなく「考え方」が人生を創る



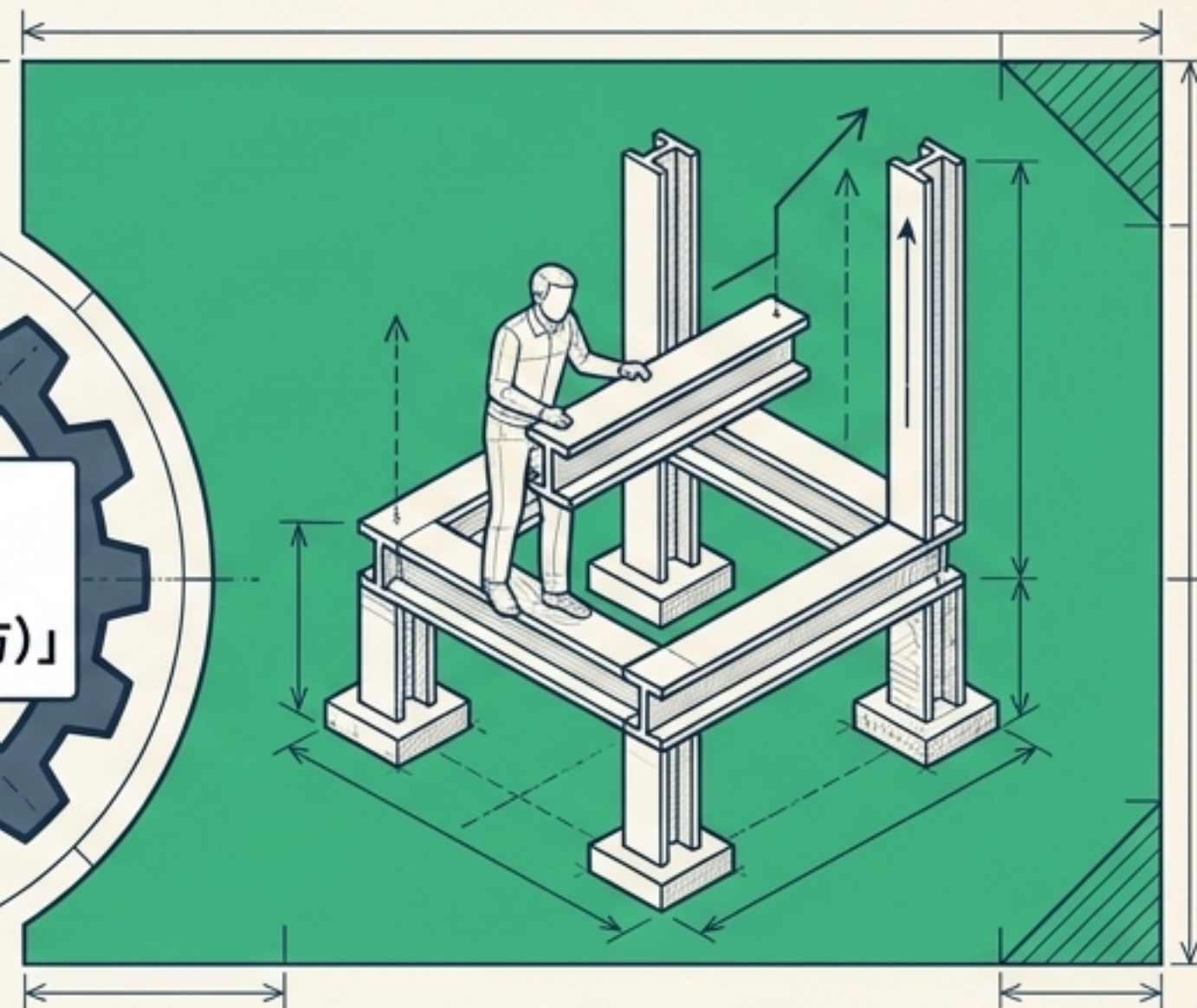
## 貧乏父さん

高学歴で懸命に働き、高収入だが、常にお金に苦労する実の父。

結果：労働に縛られる人生



決定的な違いは  
「マインドセット  
(お金に対する考え方)」



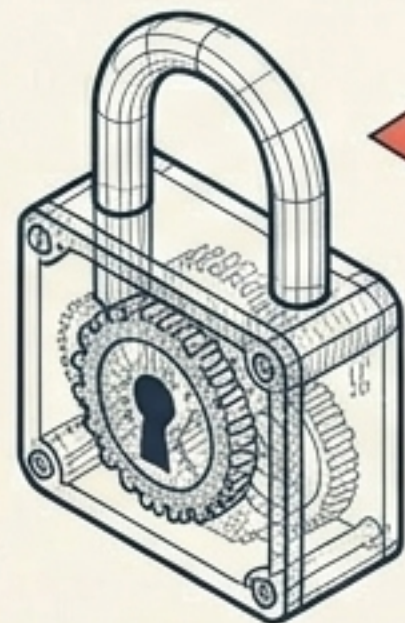
## 金持ち父さん

学歴は高くないが、のちにハワイで一番の富豪となる親友マイクの父。

結果：資産を生み出す人生

# 思考を停止させるか、起動させるか

「それを買うお金はない」



その瞬間に思考が停止する。  
結果：諦めと現状維持

「どうやったら買うためのお金を  
作り出せるだろう？」



脳に問いを投げかけ、解決策  
を見出そうと頭を働かせる。  
結果：クリティカルシンキング  
と成長

成功を決定づけるのは、直面した問題に対する「言葉の選び方」である。

# 感情の罠：人間を支配する2つの見えない力

## 恐怖

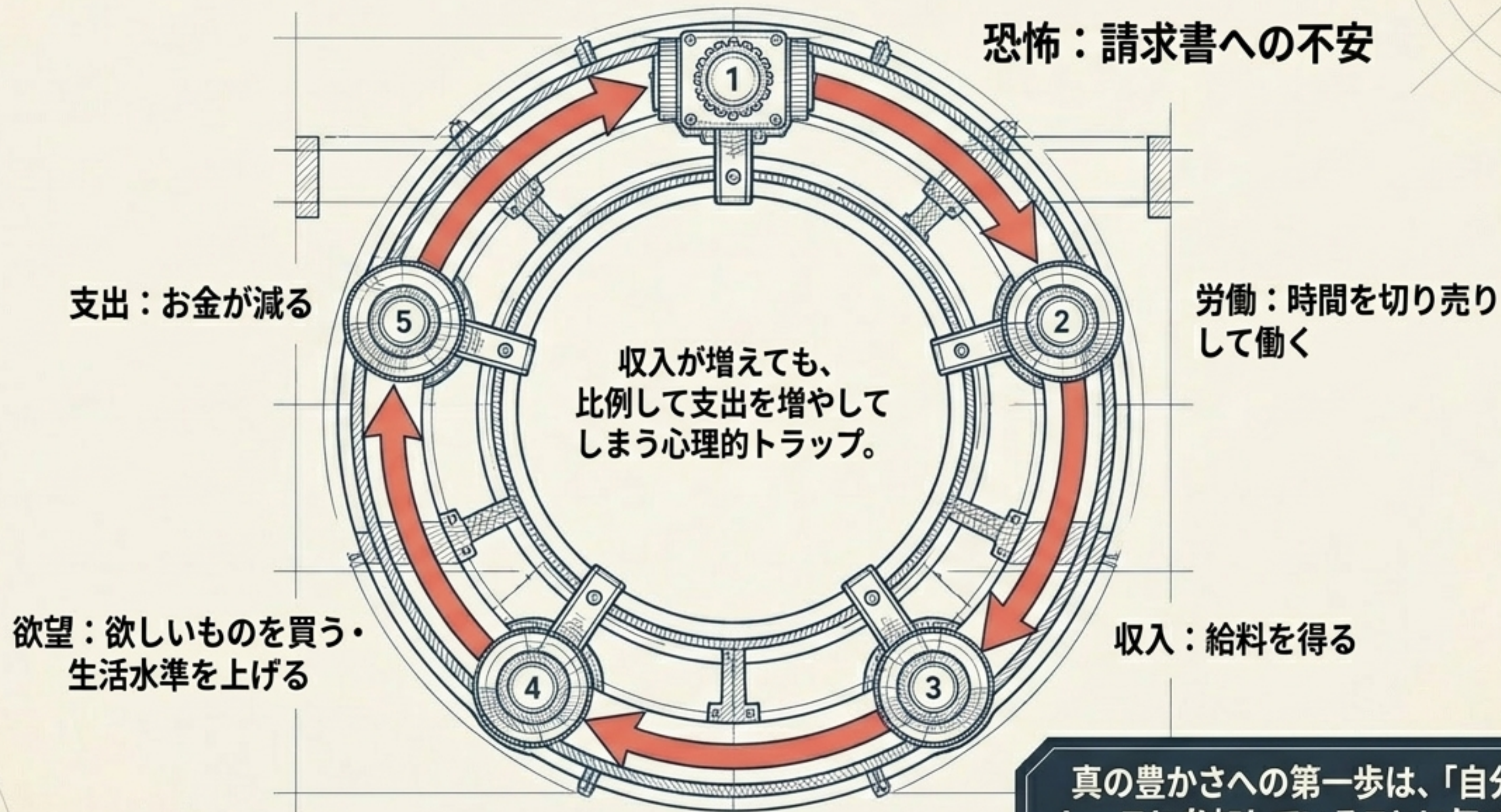
「お金がなくなる」「請求書  
が払えない」という恐怖。嫌  
な仕事でも必死に働くことを  
強制する。

## 欲望

「あれが欲しい、これも買  
いたい」という膨張する欲望。  
給料が入った途端、生活水準  
を上げて支出を増やす。

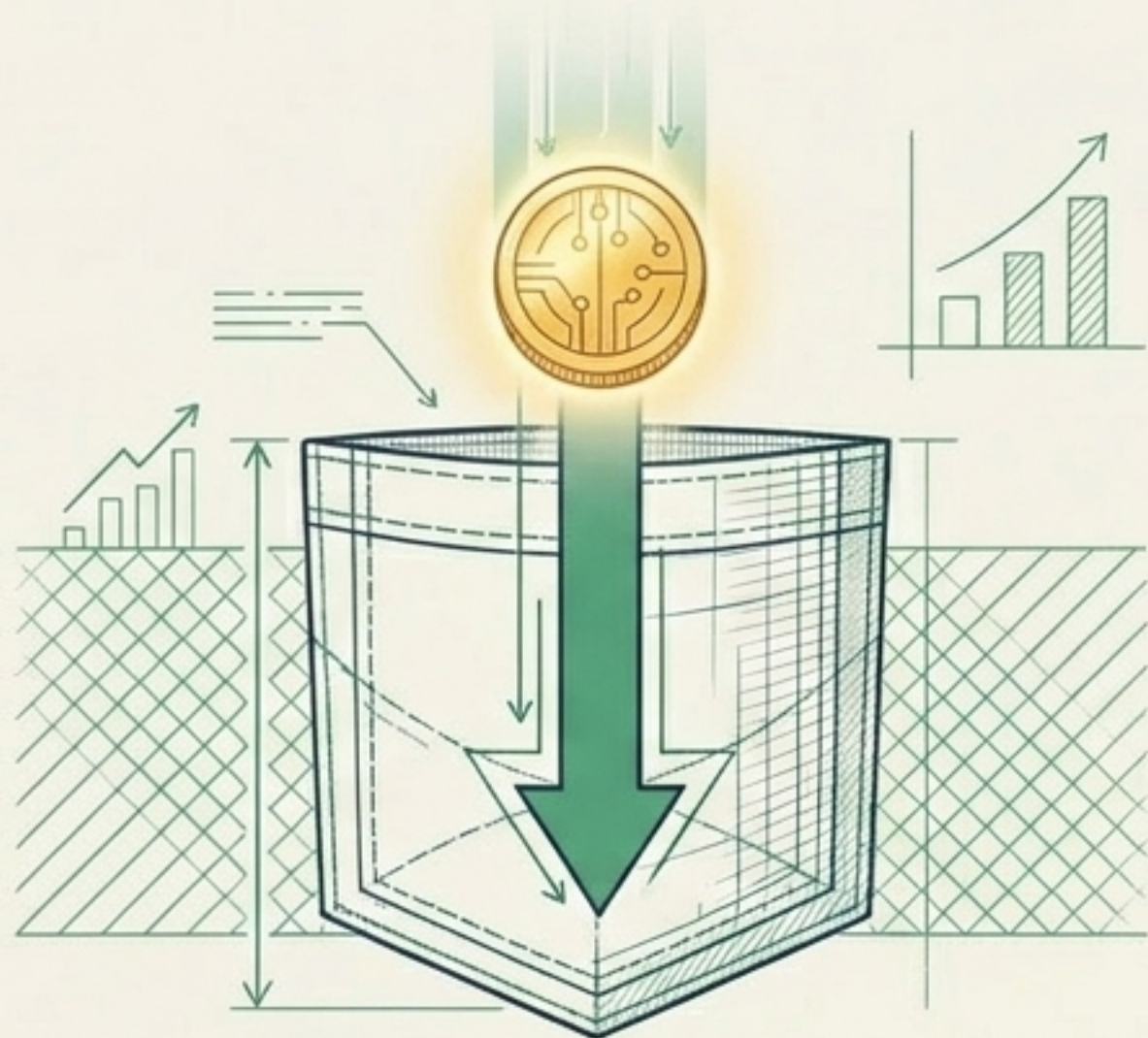
感情をなくすことはできない。しかし、「感情に流されず、自分の頭で考える」ことはできる。  
反射的に働くのではなく、立ち止まる勇気を持つ。

# ラットレースの構造：終わりのないサイクル



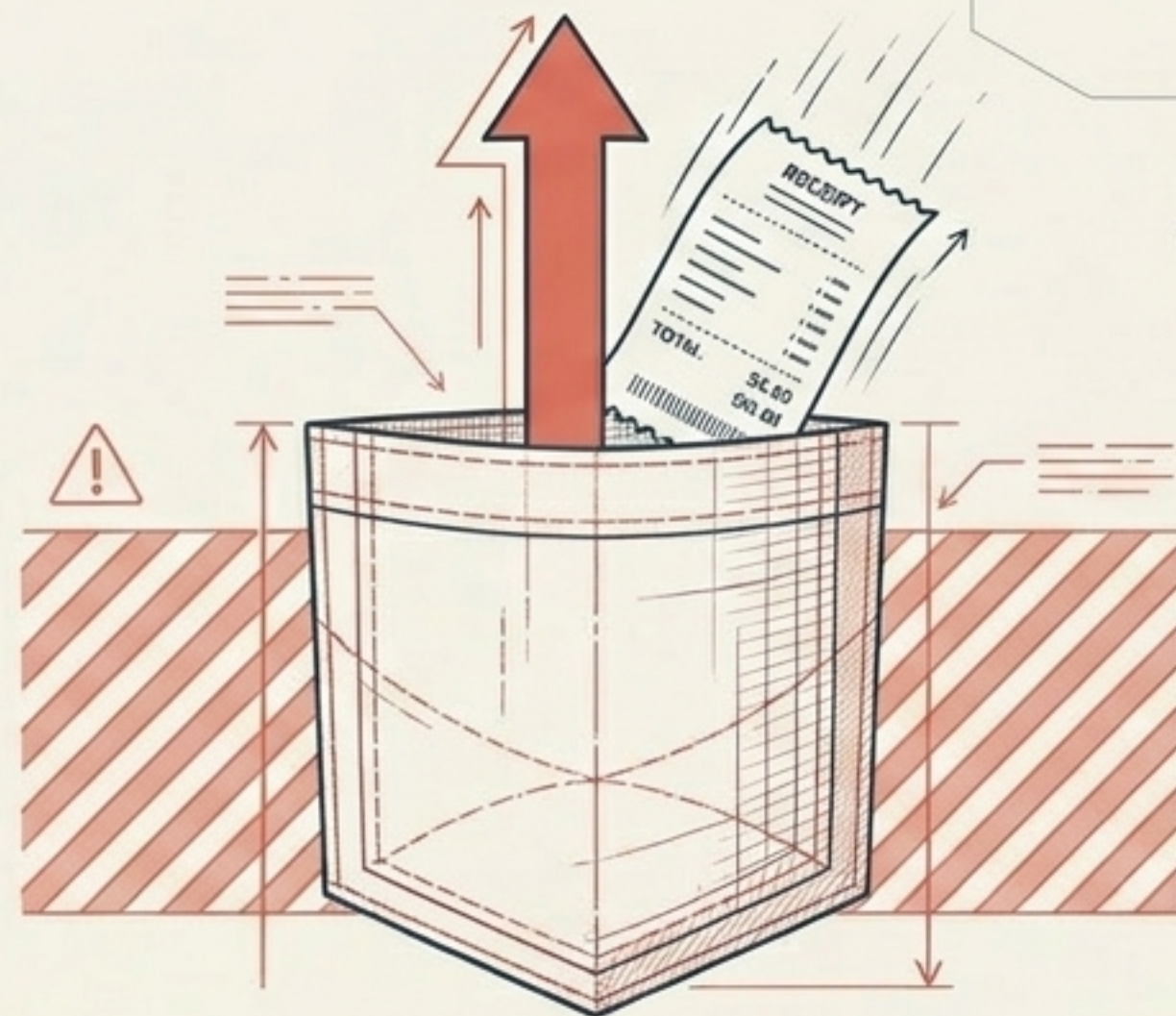
真の豊かさへの第一歩は、「自分がこのレースに参加していることに気づくこと」。

# 会計学の基礎：絶対に知るべき「たった1つのルール」



## 資産

「私のポケットにお金を入れてくれるもの」  
例：株、不動産、ビジネス



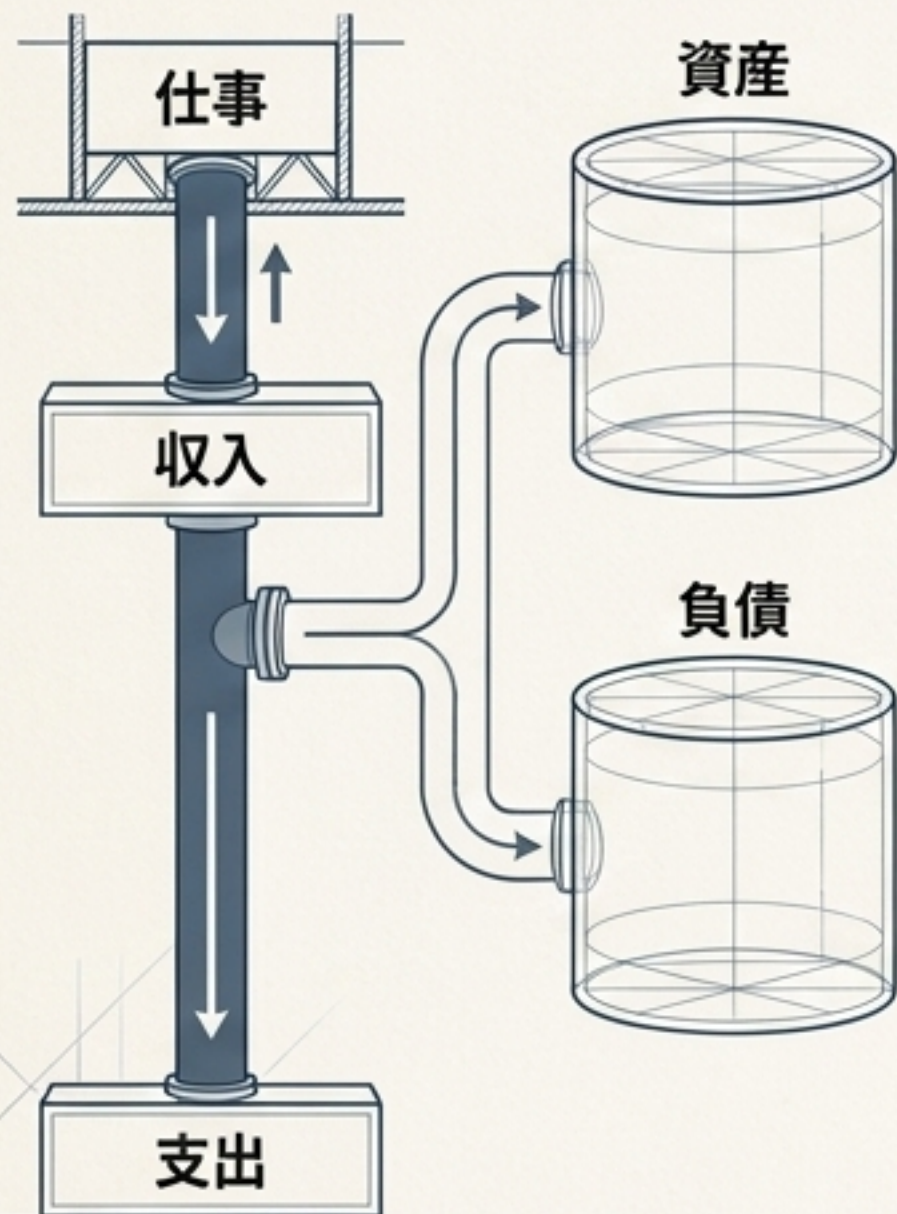
## 負債

「私のポケットからお金をとっていくもの」  
例：ローン、維持費のかかる車

ルール：資産と負債の違いを知り、ひたすら「資産」を買うこと。

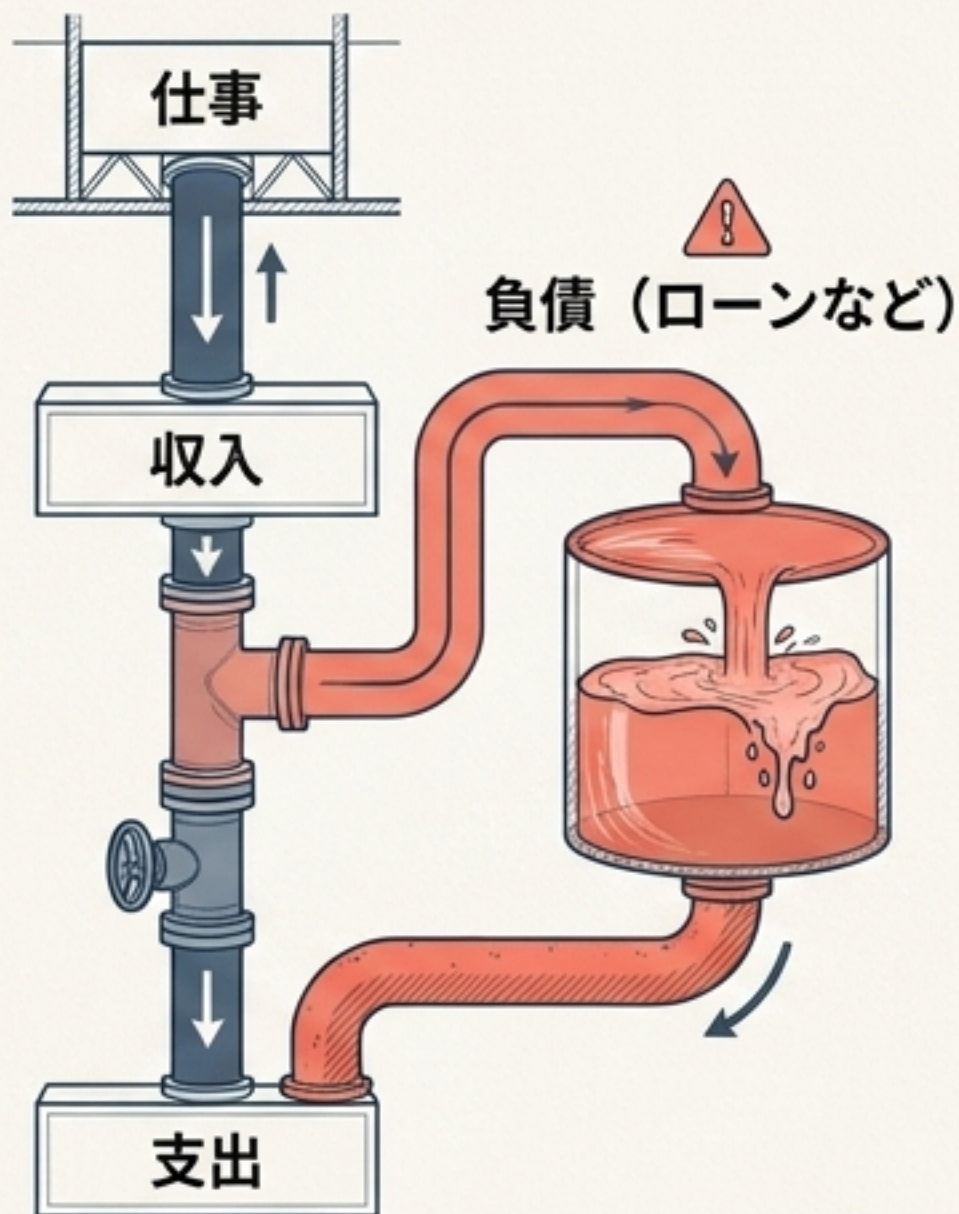
# 階層別キャッシュフローの解剖図

## 貧乏な人



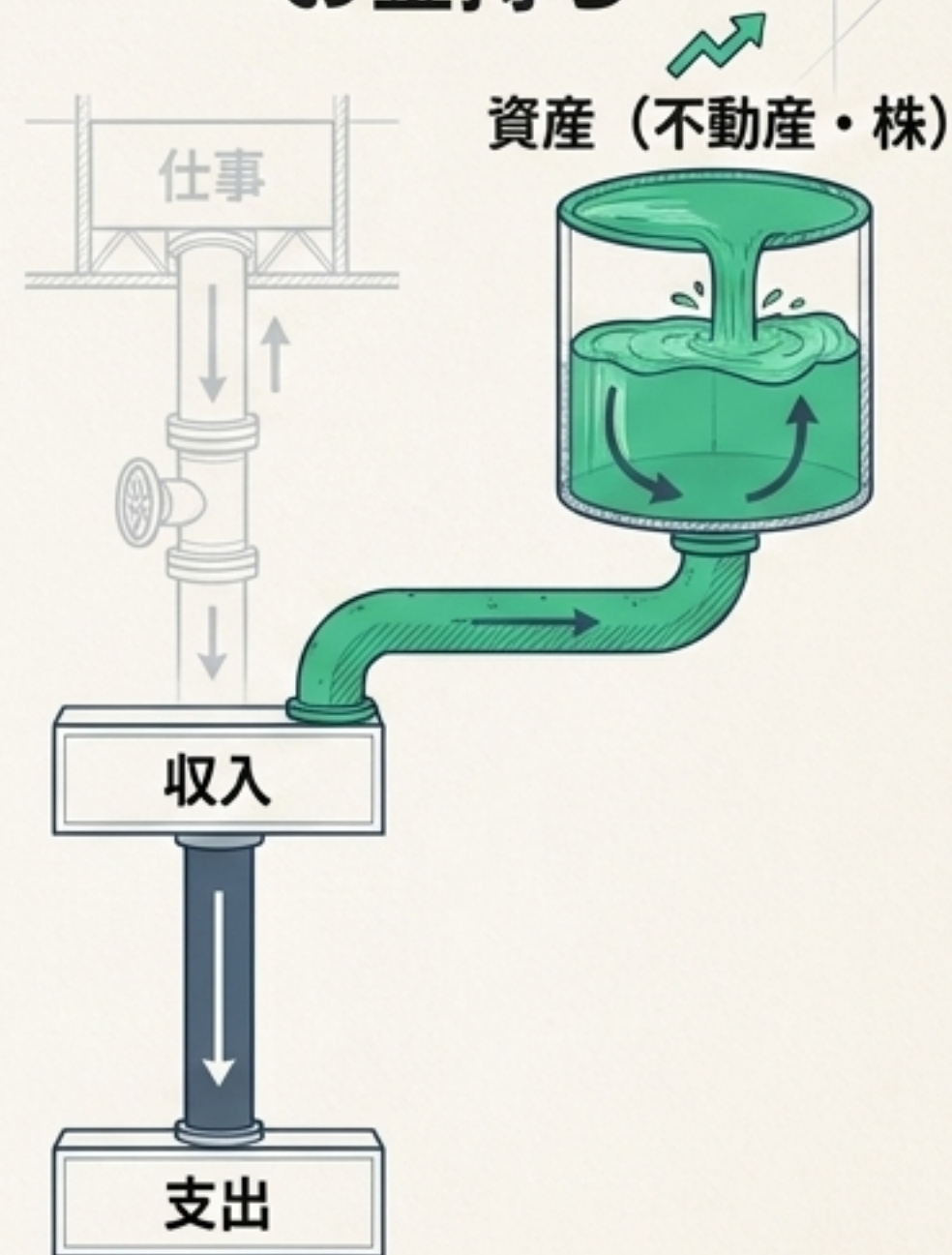
その日暮らし。

## 中流の人



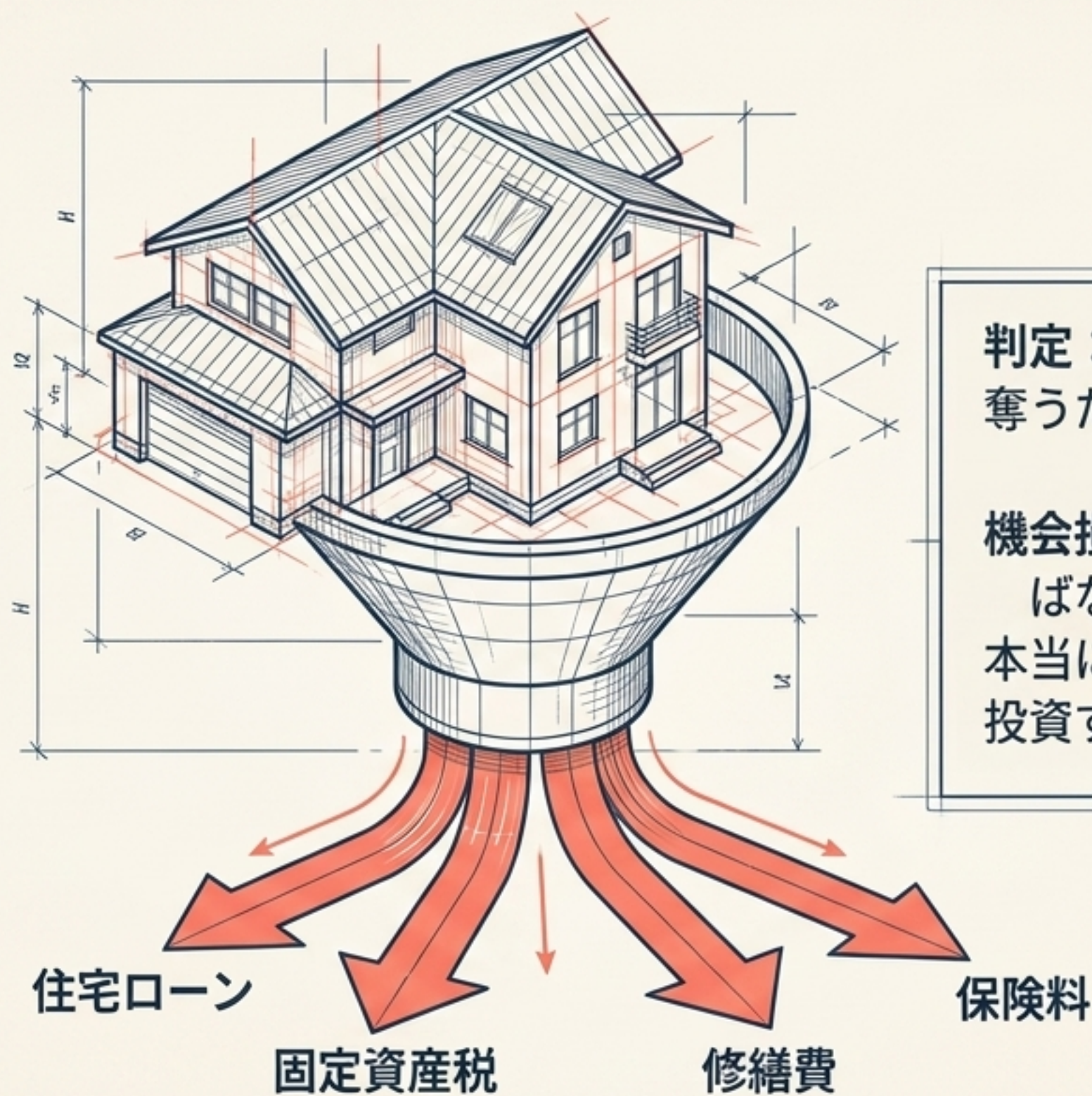
負債を買い込み、  
支払いに追われる。

## お金持ち



資産が自動的にお金を生み出し、  
労働に依存しない。

# 衝撃の真実：「持ち家は最大の資産」という幻想



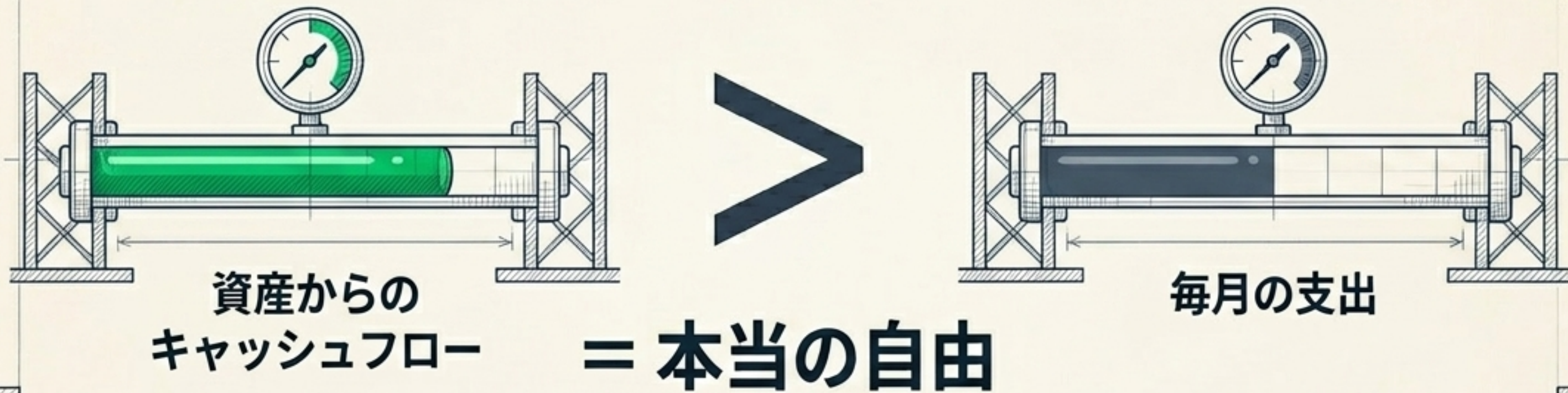
判定：毎月ポケットからお金を奪うため、明確な「負債」。

機会損失：一生働き続けなければならない拘束力を生み、本当に利益を生む「資産」へ投資する資金と時間を奪う。

家を買うことが悪なのではない。それを「資産だ」と勘違いすることが危険なのだ。

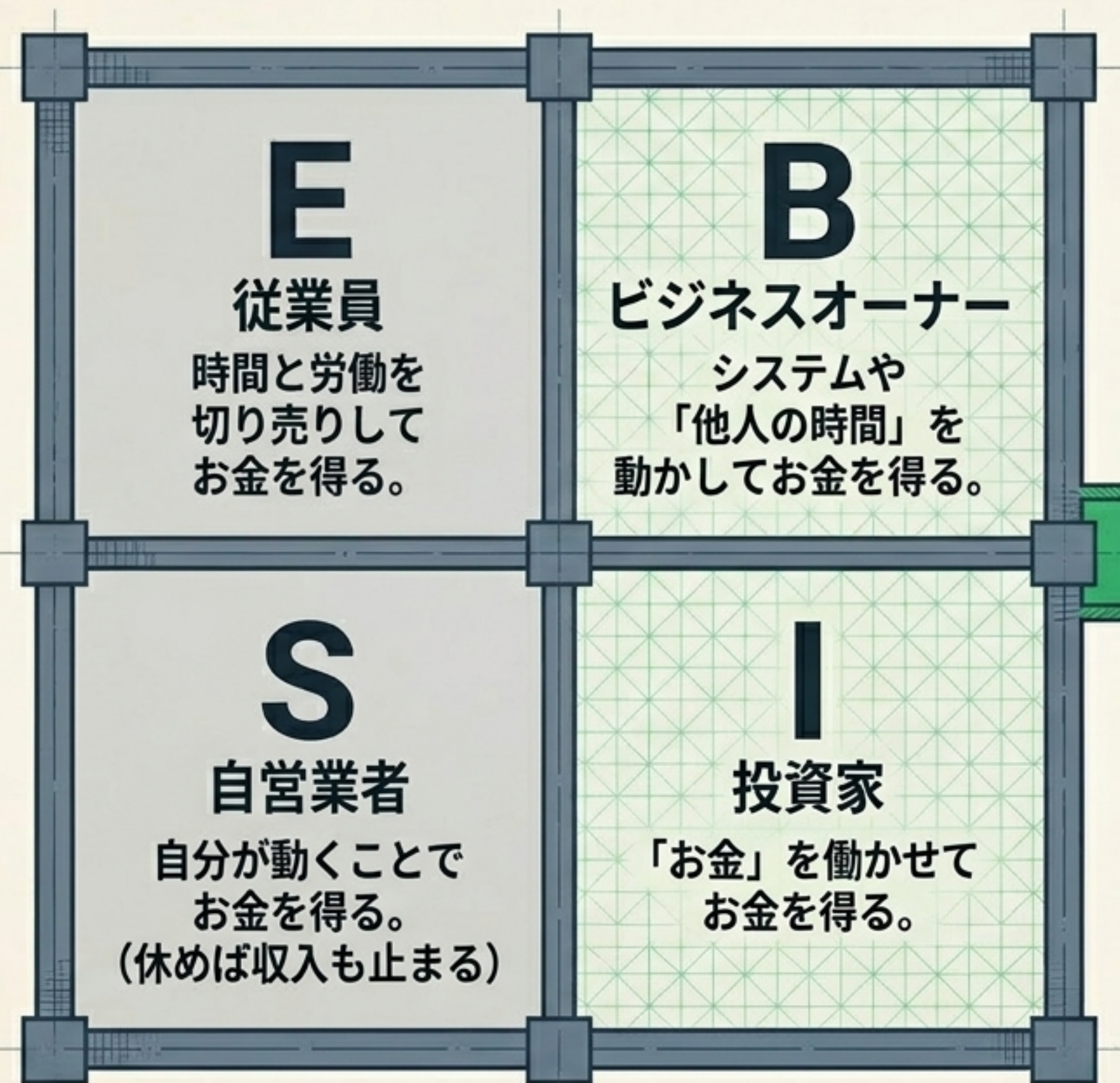
# 「本当の金持ち」の再定義

裕福度 = 「仕事をしないで生きていける期間（時間）」



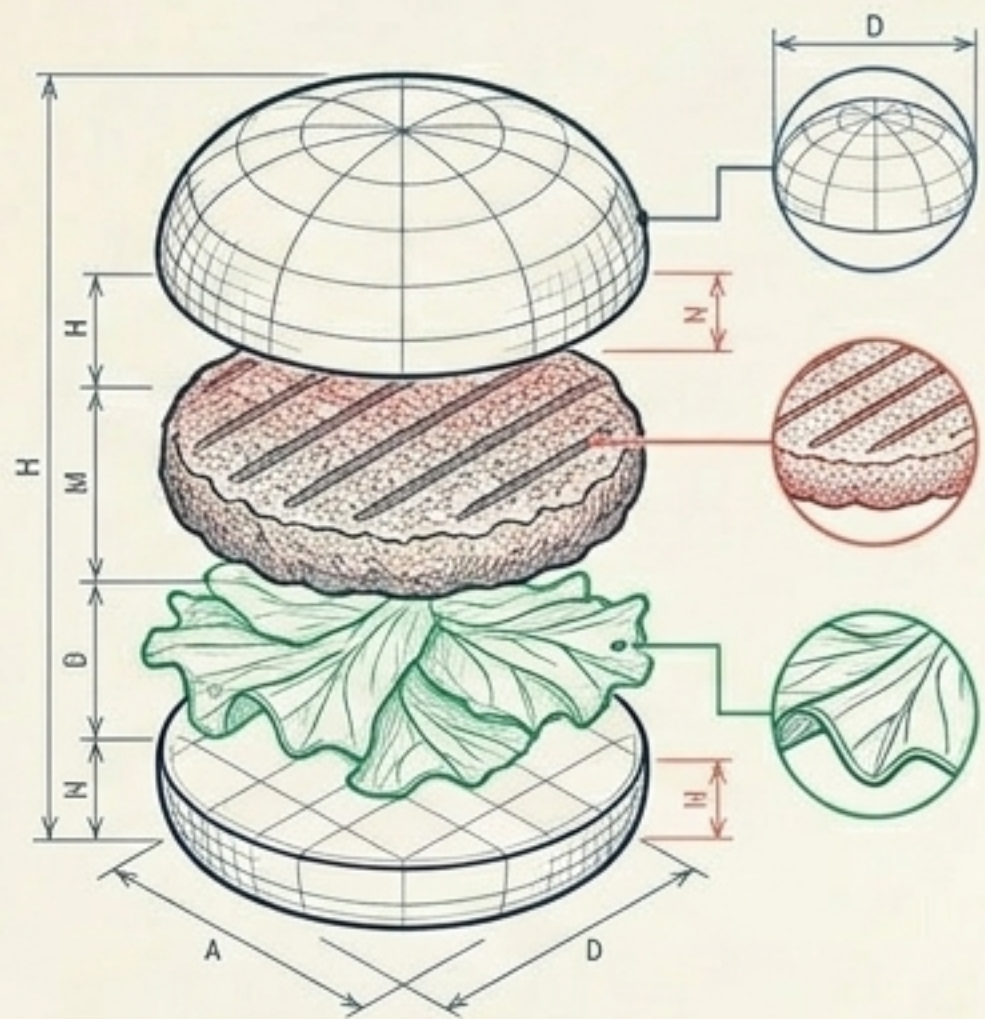
一生懸命会社で働くだけでは、稼ぎの大部分は経営者、政府（税金）、銀行（ローン）の懐に入る。給料に依存せず、自分のビジネス（本当の資産）を持つことが不可欠。

# クワドラント：あなたはどの領域で生きているか？



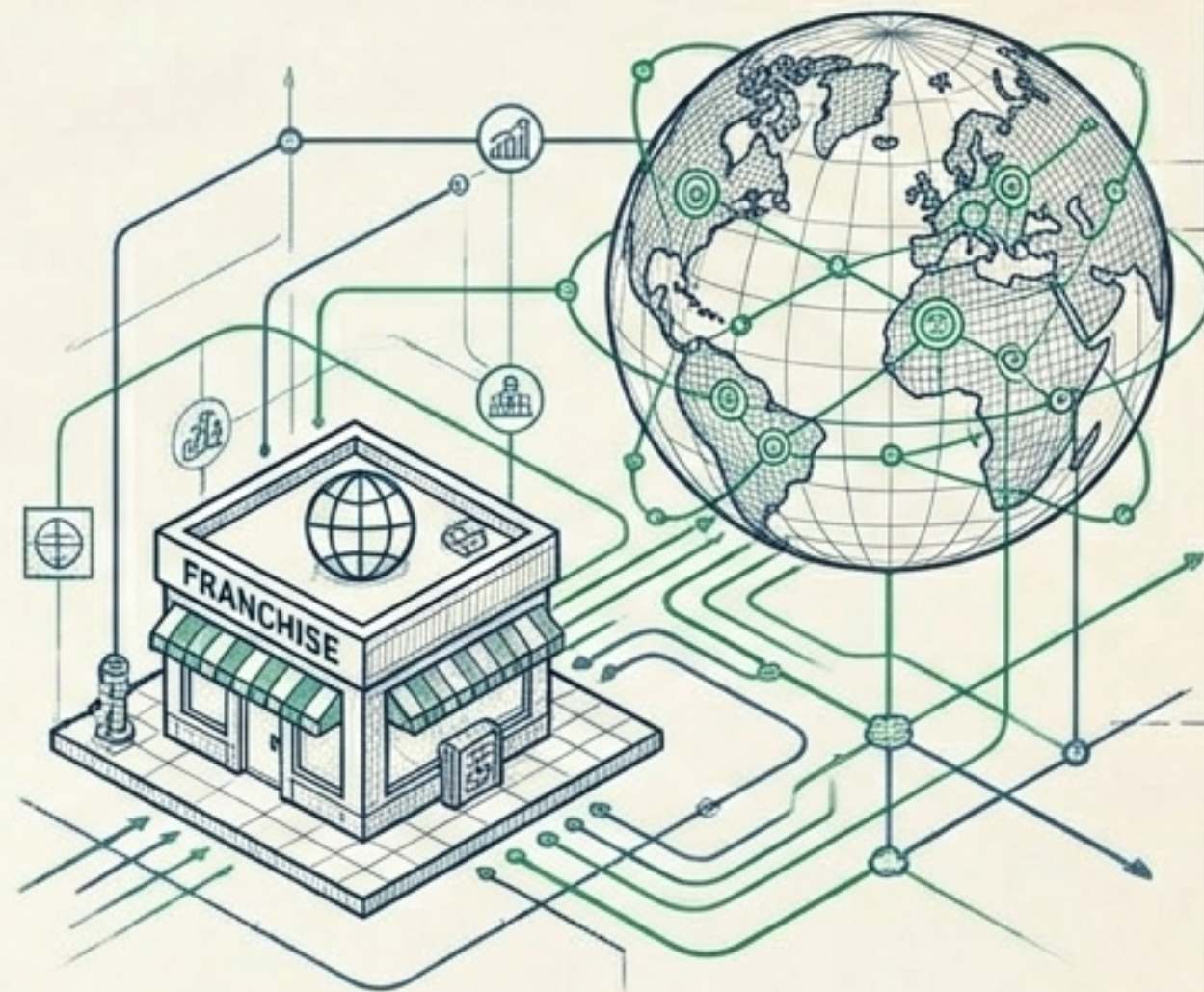
本当の自由を手に入れるには、右側の「B」や「I」の領域へ移行し、自分が現場にいなくても回る仕組みを育てる必要がある。

# 稼ぐためではなく、学ぶために働く



「あなたはマクドナルドより美味しいハンバーガーを作れますか？」→ 答えは「YES」

専門技術（美味しいバーガーの作り方）に特化しすぎると、その技術に依存してしまう。



「マクドナルドより稼げますか？」→ 答えは「NO」

ビジネスシステムの構築、販売戦略、お金の知識を持つ者が市場を制する。

目先の数万円の給料アップを追うな。  
広く浅く知識（セールス、財務、リーダーシップ）を増やすために仕事を利用せよ。

# 結論：人生のコントロール権を取り戻す

「お金のために働く」のではなく、  
「お金の自分のために働かせる」。

エンパイア・ステートビルのような強固で高い人生を築くために、今日から『基礎工事』を始めよう。

## 基礎 3：知識の拡張

セールス、マーケティング、財務など、資本主義のルールを学び続ける。

## 基礎 2：資産構築

会社勤めを続けながら、並行して「自分の資産（株・不動産・ビジネス）」を育てる。

## 基礎 1：天引き

毎月の収入から、自分自身に支払う（資産を買うための資金を先に確保する）。

